

## 回收型新容器

**NEW**



# I CAN NEO

CO<sub>2</sub>

CO2  
排出量の  
削減

廃棄費用の  
低減

## 不法投棄の リスク低減

## 取手を 一体化

## 製品ラインアップ

MS2500

## 2成分形変成シリコン (NBタイプ)

PU9000

## 2成分形ポリウレタン (NBタイプ)

PS169N

## 2成分形ポリサルファイド (脱鉛タイプ)

2025年発売予定

SA7500

## 2成分形シリル化 アクリレート

2025年発売予定

サンスターではカーボンニュートラル(CO2排出量実質ゼロ)達成への貢献として製品・包装材の石油由来プラスチック削減や、再生可能電力導入によるCO2排出削減に取り組んでおり、本年からはGHG(CO2を含む温室効果ガス)排出量の算定範囲を、これまでのScope1・Scope2(自社施設で排出する温室効果ガス)から、Scope3(原材料調達、輸送、製品

の使用時・廃棄時などでの排出)に拡大し、詳細な算定を開始するなど、CO2削減の取り組みを加速しています。

今回その取り組みの一環として、回収型新容器「エコCAN NEO」を採用。全国で重要課題となっている、建設廃棄物の発生抑制、再資源化、再生利用の促進に貢献します。

## エコCAN NEOでCO<sub>2</sub>削減！

## 50戸マンションの場合

シーリング材使用量	金属缶	
	4L	6L
使用量	324缶	132缶
製造時CO <sub>2</sub> 排出量	259kg	158kg
合 計	418kg	

エコCAN NEO (樹脂缶)	
4L	6L
324缶	132缶
130kg	79kg
209kg	

CO<sub>2</sub>排出量  
50%削減

※廃棄焼却時CO<sub>2</sub>排出量を  
含んでいません。

しっかり  
コストダウン！



# 広域認定制度を活用した リサイクル樹脂容器

環境対応型容器として、2024年度よりリサイクル樹脂容器を導入し再資源化を実現！  
広域認定制度を活用することで容器のトレーサビリティ可能なリサイクルシステムを確立します。

## 回収と再生方法

従来型回収及びリサイクルでは曖昧だった  
トレーサビリティを担保。  
単なるマテリアル・リサイクルから、  
より再生製品化に向けた取り組みとして、  
広域認定制度を活用し手続きの簡便化を図り、  
建設業界に求められる環境負荷低減の  
取り組みを推進します。



## 広域認定制度とは

製品を製造・加工・販売した者（製造事業者等）が環境大臣の認定を受け、自社製品の廃棄物となったものを回収し製品原料等にもリサイクル、または適正処理をする制度です。



## サンスター技研株式会社

[www.sunstar-engineering.com](http://www.sunstar-engineering.com)

東京営業所 / 〒105-0014 東京都港区芝3-8-2(芝公園ファーストビル21F)	TEL (03)3457-1990
札幌営業所 / 〒003-0807 札幌市白石区菊水7条2-7-1(札幌流通倉庫東ビル5F)	TEL (011)820-2580
仙台営業所 / 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡 2-4-22(仙台東口ビル 7F)	TEL (022)792-8192
名古屋営業所 / 〒464-0086 名古屋市千種区萱場2-4-7	TEL (052)722-6815
大阪営業所 / 〒569-0806 高槻市明田町7-1	TEL (072)669-7240
中四国営業所 / 〒733-0833 広島市西区商工センター5-15-25	TEL (082)277-8444
九州営業所 / 〒812-0025 福岡市博多区店屋町8-24(九勤呉服町ビル3F)	TEL (092)281-3581



取扱店